

2026年度入試の主な変更点

(2025 年 9 月 30 日現在)

公立中学校		
大阪府	大阪教育大学附属池田	受験科目変更。理科・社会、実技試験を廃止し、国語、算数、作文の試験に。試験日を例年よりも 1 週間早め、専願者のみの募集に。学区の拡大を実施。
兵庫県	兵庫教育大学附属	学力検査科目の変更。国・算・社・理の 4 科目から国・算と社 / 理の融合問題の 3 科目に。面接は個人面接から 3 ～ 4 名の集団面接に。

私立中学校		
大阪府	金蘭会	A 日程で午後入試を実施。
	追手門学院大手前	A 日程で実施していた国算英型受験は、B 日程で実施。
	大阪桐蔭	後期入試が午後実施から午前(後期 S)・午後(後期 L)実施に。
	金蘭千里	前期 A 入試で 3 科目受験(国算理)を実施。
	常翔啓光学園	B 日程未来探究の受験科目は国算のみに(国英廃止)。
	羽衣学園	1 次 A 入試文理特進Ⅱの 3 科目型入試は、国算英→国算 + 理社英からの 1 科目選択の 3 科目に。
	初芝富田林	「利晶学園中学校」へ校名変更。
	箕面自由学園	A 日程午前に実施していた MJG 入試は B 日程午前で実施し、文理探究コースの専願のみ出願可能に。また、MJG-S (算数 + 口頭試問)入試は廃止。A 日程午後の 3 教科選択型入試は 2 教科選択型入試へ変更。
	履正社	午前入試(A・B 日程)は 4 教科型(国算理社)または 2 教科型(国算)の選択に。午後入試(A・B・C 日程)は 3 教科型(国算理)または 2 教科型(国算)の選択に。A 日程午前に帰国生入試の導入。
兵庫県	愛徳学園	B 日程高得点型入試から英語を廃止、国算の 2 科受験に。
	小林聖心女子学院	A 日程で理科・社会の選択が可能に。英語(選択)の試験は廃止。
	神戸海星女子学院	A 日程で国算社での受験が可能に。受験日程に C 日程を追加。
	神戸国際	特色 IP 入試は特色プレゼン入試に。B-Ⅱ選考廃止。
	松蔭	男女共学化。DS コースは女子のみ、GS コースは男女を募集。
	園田学園	男女共学化。受験科目を全日程国算英の基礎学力試験と面接に。
	芦屋学園	受験日程に E 日程を追加。
	関西学院中学部	男女別の募集定員を廃止し、男女合同選抜へ変更。
	近畿大学附属豊岡	自己アピール入試を実施。
	神戸学院大学附属	1 次 A 入試に自己推薦枠を設ける。
	神戸龍谷	A 入試アドバンスコースの受験科目が国算理から国算に。
	親和	女子部の探究コースを取り止め、グローバルプラスコースとして募集。共学部は探究コースの名称をグローバルサイエンスコースと改名。社会科入試を前期Ⅰから後期Ⅰに変更して実施。
	滝川第二	コース改編、プログレッシブ AP コース・プログレッシブコース・エキスパートコースの 3 コース制に。
	雲雀丘学園	B 日程の理科入試・英語入試を廃止、国算の 2 科へ。
京都府	京都光華	男女共学化。A 日程に午後入試(A2 日程・国算)を追加。ひかり入試は特技入試と自己アピール入試に。
	ノートルダム女学院	オーケストラ入試廃止。A1 日程の一般は選択 2 科と選択 1 科に。A2 日程は選択 2 科から 2 科(国算)に。B1 日程に選択 1 科を追加。
	京都橘	T 入試(適性検査型)廃止。
	立命館宇治	自己推薦 IC・SA 推薦の筆記試験が 4 科(国算理社)の標準テストから 2 科(国算)の標準テストに。B 日程一般の受験科目が、3 科(国算理または社)から 2 科(国算)に。
奈良県	奈良育英	ES (英語特化)入試を実施。
和歌山県	開智	後期日程の受験科目が 3 教科型(国算理)と 2 教科型(国算)に。
	近畿大学附属新宮	総合型試験を廃止。
	近畿大学附属和歌山	スーパー数理選抜コース新設。